

～めざそう 災害に強い土岐川・庄内川～

平成27年10月23日  
国土交通省中部地方整備局  
庄内川河川事務所

## ダム の 堤体内がウォーキングコースに！ ～「2015秋の小里川ダム湖周ウォーキング」開催～

11月1日（日）に小里川ダム里山教室の主催で「2015秋の小里川ダム湖周ウォーキング」がおこなわれます。地域の人たちを案内役に200名を超える参加者が、里山の自然に触れながらダム湖周をウォーキングします。クイズや地元特産品も用意される毎年盛況のこのイベントは、今年で9回目を迎えます。

ウォーキングとしては珍しく、ダムの堤体内もコースとなります。普段はひっそりとした洞窟のような監査廊も、この日は賑やかに大勢の人が行き交います。ダムではペットボトルを使ったダムの洪水調節実験もあり、ひと味違ったウォーキングイベントです。

1. 日 時 平成27年11月1日（日）9：00～15：30頃（小雨決行）
2. 場 所 小里川ダム湖畔南の芝生広場をスタート・ゴールとする小里川ダム湖1周コース（瑞浪市陶町地内～恵那市山岡町地内）
3. 参加人数 206名（募集は終了しています）
4. 内 容 小里川ダム湖1周約8km（所要時間約5時間）  
地域案内者の同行のもと、コース途中の小里川ダムの見学、ダム管理支所にて展示中の地域を支えた産業遺産である旧小里川発電所絵画の鑑賞の他、地域の特産品によるおもてなしなどを行います。
5. 主 催 「小里川ダム里山教室」 ※共催、後援等は別添チラシ参照
6. 添付資料 ウォーキングマップ、チラシ、  
昨年の「小里川ダム湖周ウォーキング」の開催状況
7. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会

**【問い合わせ先】**

庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所 支所長 山本 幸泰  
管理第一係長 佐藤 知尋  
電 話 (0573) 59-0056  
FAX (0573) 59-0058

# 2015秋の小里川ダム湖周ウォーキングマップ

湖周約8km



○ 写真撮影スポット

○ お茶等おもてなし場所

# 2015秋の小里川ダム湖周ウォーキング

みどり

☆水土里のふるさと☆～土岐川の源流を散策してみませんか～

平成27年11月1日（日）開催 地域案内者同行



ダムの働きを勉強



この木、何の木？



いざ出発



太鼓で歓迎



地元食材でおもてなし



農業農村クイズ



小里川ダム湖周ウォーキングは案内者が同行し、地域の自然、文化、伝統とふれあいながらダム湖畔の野山をゆっくり歩くイベントです。お気軽にご参加ください。(湖周約8km)

と き：平成27年11月1日（日）

9:00～15:30

受付場所：芝生広場（小里川ダム湖畔南）

9:00～ 9:15

募集人数：先着200名（要事前申込）

締切 平成27年10月16日

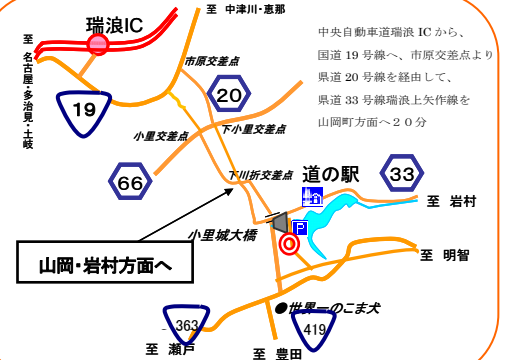
参加費：300円

持ち物：昼食、雨具

問合わせ・申込先

- ・小里川ダム里山教室 0572-65-3502
- ・陶コミュニティーセンター 0572-65-2111
- ・稲津コミュニティーセンター 0572-68-3201
- ・NPOまちづくり山岡 0573-56-3921

※申込者には詳細の案内を郵送します。



主催：小里川ダム里山教室

主管：2015秋の小里川ダム湖周ウォーキング実行委員会

共催：岐阜県東濃農林事務所、陶町連合区、小里川ダム南部活性化陶検討委員会、陶町明日に向かって街づくり推進協議会

NPO法人明日の稲津を築くまちづくり推進協議会、特定非営利活動法人まちづくり山岡

後援：国土交通省庄内川河川事務所、瑞浪市、恵那市、水土里ネットぎふ東濃支部

協賛：瑞浪市農産物等直売所「きなあつ瑞浪」、道の駅おばあちゃん市・山岡

助成：岐阜県（清流の国ぎふ森林・環境税を活用しています）、瑞浪市夢づくり市民活動補助事業

昨年度

# 2014 秋の小里川ダム湖周ウォーキング

国土交通省

平成26年11月2日（日）、おりがわ湖を一周するウォーキングが開催され、あいにく晴天とはいかなかったものの県内外から178名が参加しました。参加者らは、地元案内役のリーダーの誘導で、ダム堤体内やダム湖周りの遊歩道を約5時間かけて歩き、ダムの役割や周辺の植物、産業遺産などについて学んだり、初秋の景観を楽しんだりしていました。

この大会は、小里川ダムの水源地域の活性化をめざし、地元ボランティア団体・小里川ダム里山教室が主催となって運営されており、今回で8回目となりました。

せっかくのウォーキング大会ということで、今回はダムの中も歩いてもらおうと、普段は開放していない監査廊の長い階段を登ってもらいました。職員の案内により、ゲート室の見学、ペットボトルを使った防災操作の簡易実験等をおこない、ダムについてもより一層知っていただくことができました。

また、現在ダム湖周に施工している通路の工事現場からみえる湖面とダム、秋の木々のコントラストを満喫していました。



高橋事務所長によるあいさつ



遊歩道からみた小里川ダム初秋の風景



ダムの内部をウォーキング

歩いた後は「おもてなし」の豚汁などが振る舞われました。



ダムのゲート室で職員の説明を聞く



遊歩道にある旧発電所水路跡を見学



ゴール地点で地域スタッフの方々と交流